

# 2022年度 和歌山市立広瀬小学校 学校運営計画書(スクールプラン)

校長名 永原 三士 作成日 2022年5月1日

## 和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の推進
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域と共にある学校づくりの推進

## 保護者・地域の願い

- 明るく楽しい学校にしてほしい
- 地域に誇りをもってほしい
- 相手の気持ちがわかる子供に育ててほしい

## 【学 校 教 育 目 標】

たくましく豊かに生きぬく子を育てる

### 【めざす児童（生徒）像】

心身ともに強い子ども  
命を大切にする子ども  
よく考える子ども  
何事にもうちこむ子ども  
心の豊かな子ども

## 前年度の学校評価

- 児童は楽しい学校生活を送っている。
- 保護者や地域と学校が連携している。
- 学力向上と読書活動推進の取組を進めてほしい。

## 児童の実態

- 明るく素直な子どもが多く、集団としての規律は守られている。
- 異学年の交流が進み、全校で一つのことに協力して取り組もうとする。
- 最後まで粘り強く取り組む力が弱い

### 重点目標

#### 確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎個に応じた指導の工夫改善
- ◎読書活動の推進

#### 豊かな心の育成

- ◎子ども同士が高まりあう集団活動の充実
- ◎人権教育の充実
- ◎児童に対する共感的理解

#### 健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進
- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎危機回避能力の育成

#### 地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携充実
- ◎中学校区における連携の推進
- ◎コミュニティスクールとしての開かれた学校づくり

### 具体的な取組

○授業のねらいやまとめを明確にし、対話的な学びの質を向上させる。  
○書くことで自分の考えを明確にし、意見交換や話し合いによる児童中心の授業スタイルに取り組む。  
○学校図書の充実と読書習慣の確立に取り組む。

○特別活動を中心としてよりよい生活をするための実践力を育てる。  
○いじめアンケートの複数回実施により、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める。  
○情報モラル等について、保護者とともに学ぶ機会をもつ。  
○児童一人一人の状況を教職員全体で共有する。

○たてわり活動等による外遊びを充実させる。  
○「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨する。  
○フッ化物洗口や歯磨き習慣を推進する。  
○感染症予防の正しい知識（手洗い・マスク・換気等）とその実践力を養う。

○各種便り、HP等を通して積極的に学校の情報を発信する。  
○学校行事や地域の行事への相互参加、運営協力等による連携を進める。  
○中学校区における小中、小中の連携を推進・充実する。  
○ゲストティーチャーや読み聞かせボランティア等の取組を進める。

### 指標

・「自分の考えを発言しようとしている」…児童90%  
・わかる授業、子供主体の授業を実践した…児童・教師90%

・学校が楽しいと感じる…児童90%  
・いじめの把握と解消率…100%  
・月1回の「広瀬の子」  
・学期1回以上の校内委員会の実施

・たてわりグループによるなかよし活動を行う…毎月1回以上  
・給食後の歯磨き…児童100%  
・避難訓練の実施…年3回

・学校の様子がよく伝わった…保護者90%  
・中学校区で接続、連携した取組を具体的に実践できた…教師90%

◎…特に重点的に取り組むこと